雇対協 ニュース

2013年　第103号　（平成25年8月）

神戸雇用対策協議会・東神戸雇用対策協議会

http://www.kobe-koyo.gr.jp/

目　　次

目次　表紙解説……2
ごあいさつ（両会長）……3
ごあいさつ（両所長）……4
大学就職担当者と企業採用担当者懇談会……5
平成25年度新入社員研修……6
平成25年度神戸雇用対策協議会総会……7
高等学校就職担当者との懇談会……8
東神戸雇用対策協議会「第１回理事会・定時総会」を開催……9
東神戸雇用対策協議会「高校生の就職に関する情報交換会」「懇談会」を開催 ……10
東神戸雇用対策協議会「新入社員激励会」……11
近畿ブロック大学等就職フェア2013……12

◆表紙木版画解説◆

須磨離宮公園のチューリップの風景です。須磨離宮公園は我が国の最も西にある離宮で、1976年昭和42年に皇太子殿下のご成婚を記念して造営された欧風庭園を備えた公園、かっての武庫離宮跡であり正面から馬車道、中門付近は石積、装石、門や塀などの面影が多く残している。戦後は駐留軍の射撃場となっており、わたしの住んでいた月見山の住宅地まで銃声が響びいていました。離宮公園の東の西須磨の境の高台は、かっての月見山といわれ、源氏物語の光源氏のモデルの一人である在原行平が都での月見を懐かしんだ場所と伝えられている。昨年空襲で焼失された傘亭が復元された。

約23haの敷地は四季折々の花が咲く風光明媚な公園は優雅で贅沢な雰囲気に囲まれる。特に、春のバラとチューリップが美しく華やかである。山陽電車の月見山駅下車して、道路にバラのマークの案内をたどって行くと離宮公園の前にでる。

なお、表紙の木版画のオリジナルは第41回関西版画展で神戸駅地下デュオぎゃらりーで見られ、オリジナルは４号です。平成25年９月19日から24日迄です。

関西版画連盟会員　住本　禮隆

神戸雇用対策協議会
会長　能　崎　晴　夫

暑中御見舞い申し上げます。

会員の皆様お元気ですか。日頃は雇対協運営にご協力賜り厚く御礼申し上げます。

雇用と連動している経済状況は今年始めに安部政権が誕生し、アベノミクスと云われる大胆な金融政策を始め景気浮揚策を実施したことにより円安、株高へと繋がり、輸出産業と投資家が潤うことになりましたが、その反面内需産業は材料高が先行して不況下にあります。しかし９月頃からは好転するような兆しが見えてきた今日です。

企業経営としては、好不況は繰り返されるものであり、一時的な状況に左右される事なく社会や顧客間の中で企業としての信頼性を保ち、全天候型に耐えられる企業体質にするよう私自身絶えず心掛けているところです。

弊社の社員採用は新卒者を中心としておりますが最近よく感じられる事は就職する為に重点を置きすぎ学校も就職率が少子化の中で新入生徒確保にも繋がることもあって内申書の改良等に配慮しているようですが、採用側としては適任者の選択を困難にしております。採用者としては勤勉で基礎学力の向上の教育に力を入れて頂きたいものです。

私もいろいろと考えてみると日本社会も変化してきて一時期ホリエモンとかでマスコミにもてはやされ、最近では円安、株高で利益を得ているのは努力の結果ではなく、又、企業間買収についても資金力が万能の時代で、金融機関については利益中心的で使命感や国力向上の上で疑問視される今日若者の気質を問うより、今日の社会を作った私達大人の影響だと思います。

いろいろ申し上げましたが、雇対協会員の皆様、変化の早い現代社会の企業経営は社長始め社員全体で頑張るしかなく、社員の幸せ向上を自分の幸せだと思いながら雇対協運営をもお忘れなく次回の集会でのお会い出来る日を楽しみにしています。

最後になりましたが、暑さの中くれぐれもお身体に気を付けて下さい。

東神戸雇用対策協議会
会長　柳　澤　好　行

暑中お見舞い申し上げます。

平素は灘公共職業安定所を始め関係機関の皆様には多方面でのご支援・ご指導を賜り、東神戸雇用対策協議会会員の皆様には、当協会の運営に絶大なるご支援、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

政治・経済の先行きについては、昨年11月の衆議院解散から、金融資本市場では円安・株高が始まり、ほぼ同時に国内景気も持直しを開始しました。総選挙後には、デフレ脱却と成長促進に向けたアベノミクスが本格化し、大型予算の導入、大胆な金融緩和策への期待感から、一段と円安・株高傾向が強まり企業・家庭の景況感は大きく改善しましたが、全て実態や裏付けに乏しい期待感によるものが大きい為、株価・為替は時に乱高下し、先行きの見えないのが実状です。

円安による輸出の増勢、消費税の駆け込み需要等により今年度は堅調に推移することが予測されますが、来年４月以降はその反動により非常に厳しい状況が予測されます。

そんな中にありながら、雇用情勢としては今年４月１日時点での大卒の就職率は４年ぶりに大幅に改善、その理由としては、昨年にも増して中小企業への就職活動を早い段階から積極的に取組んだことが影響しており、高卒者に関しても２年連続で前年水準を上回り93年度以来、18年ぶりの高水準となりました。

しかしその反面入社後のミスマッチによる早期退職、若年層を中心としたメンタルヘルス問題の増加など折角採用した人材を活かすことが出来ずに退職させてしまうケースも発生しております。

我々企業にとって大切なことは、とにかく無限の可能性を秘めた若者を可能な限り積極的に採用し、誠心誠意を尽くして育て育み、彼らと共に明るく元気に前向きに努力し続け人類社会の進歩発展に貢献する事こそが我々企業の使命であると確信します。

最後になりましたが、会員企業並びに関係各位の益々のご発展を心よりお祈りしつつ、暑さ厳しくなる中、会員皆様方のご健勝を念じ、ご挨拶とさせていただきます。

神戸公共職業安定所
所長　稲　垣　輝　彦

暑中お見舞い申し上げます。

ハローワーク神戸の稲垣でございます。

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様方には、平素から当所の業務運営に関しまして、多大なる御支援と御協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、６月末に発表されました兵庫労働局の「平成25年５月の概況」によりますと、トータルでは、有効求人は増加傾向、有効求職は減少傾向が続いていますものの、業種毎では、一部に増減の動きがあるとともに、新規求人数がやや減少しているといった側面も見られることから、「兵庫県内の雇用失業情勢は、持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況にある。」との判断が示されています。

このような中にありまして、当所管内の求人・求職の動向に目を向けてみますと、５月の新規求人数は4,940人で９ヵ月連続して増加、新規求職者は4,304人で７ヵ月連続して減少しており、有効求人倍率は0.69倍で36ヵ月連続して上昇傾向が続いています。

一方、平成26年３月の新規学校卒業予定者を取り巻く状況ですが、現在、求人提出事業所数及び求人数ともに昨年同期を上回っており、期待できる状況にありますが、就職希望者も昨年を上回る状況にありますことから、彼らに対する採用枠の更なる確保が必要であると考えています。会員企業におかれましては、引き続き１人でも多くの採用に向けて御検討いただきますことを、この機会に改めてお願い申し上げる次第です。

このように厳しさが拭い切れない中にも明るい兆しも窺える状況下にありまして、当所では、引き続きスタッフ一同全力を挙げて利用者の皆様方のニーズに応えるべく取り組んで参る所存でございますので、今後とも変わらぬ御支援を、お願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の益々の御発展と会員企業の皆様方の御繁栄を心より祈念申し上げまして、今夏の御挨拶とさせていただきます。

灘公共職業安定所
所長　柴　本　由　雄

暑中お見舞い申し上げます。

本年４月１日付け人事異動により、山岡前所長の後任として灘公共職業安定所に着任いたしました柴本でございます。よろしくお願い申し上げます。

東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様方には、平素から、当所の業務運営につきまして、多大なるご支援とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

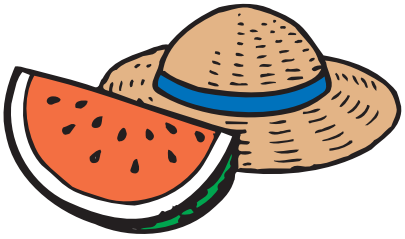
最近の労働市場の動きですが、当所管内における５月の有効求人倍率は1.25倍で、17か月連続して前年を上回っています。

また、全国の有効求人倍率は0.90倍となり、前月を0.01ポイント上回りました。新規求人倍率も1.42倍と前月に比べ0.02ポイント上昇しています。一方、完全失業率は4.1％と前月と同水準であることから、雇用情勢の概況は、「現在の雇用情勢は、一部に厳しさが見られるものの、緩やかに持ち直している。」と判断を維持しております。

このように雇用情勢は改善傾向にありますが、円安等による原材料の高騰など不安材料もあり、新規学卒者の求人状況は依然として厳しい状況にあります。

会員企業の皆様方におかれましては、一人でも多くの若者を受け入れていただきますよう採用枠の拡大について、この機会に改めてお願い申し上げる次第です。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の益々のご発展と会員企業皆様方のご繁栄を祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



大学就職担当者と企業採用担当者懇談会

平成24年12月10日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルで、『大学就職担当者と企業採用担当者懇談会』を開催しました。

第１部は、将来塾の塾長である柳本周介氏による講演。
演題は「人材獲得戦略セミナー」で、「会社が就活生に向き合っていない例」や「就活生の要望」等の話を聞きました。出席者は63名。

【就活生に向き合っていない例】

＊「お客様第一主義」と言いながら、就活生を楽しませることも出来ない。
＊「自己成長できる」と言いながら社員が何を学んで、どう成長できたかを具体的に説明できない。また、先輩からの話で原稿を読んでいる人がいる。
＊会社の歴史や過去の業績を長々語るより、旬の商品やサービスを説明する方が興味が沸きやすい。
＊パワーポイントを使うのはいいとして、一方的なプレゼンをしている。
会社説明会での実例が紹介され、改善が必要とのアドバイスがありました。

【就活生の要望】

＊会社説明会では会社の説明ではなく、具体的な仕事の話をして欲しい。
＊会社の課題などを素直に教えて欲しい。
＊仕事をしていて楽しい、嬉しい実体験を話してほしい。
就活生に向き会うことが大切とのアドバイスがありました。

第２部は、大学の担当者（28名）と企業担当者（53名）が一堂に集まり、学校側からは学校紹介と卒業予定者のPRが、企業側からは学生が会社説明会に積極的に参加するよう働きかけてほしいとの意見が出ました。

上の写真は第２部の大学の担当者と企業担当者の懇談会の写真

第３部は、大学の担当者（32名参加）と企業担当者（50名）の参加の中、懇親会を開き、和やかに名刺交換しました。

平成25年度新入社員研修

平成26年度新入社員研修は４月３日シマブンビル13階大会議室で開催いたしました。神戸雇用対策協議会19名、東神戸雇用対策協議会22名の新入社員が受講いたしました。

能崎会長の挨拶

第１部は「ビジネスキャリアのスタートラインで考えること」

講師は中本　渉氏　株式会社ビーザム　キャリアコンサンルタント

変革の時代を生きる～自分を知り、長所を活かし、個性を創る～

自分の性格を知ること、そしてコミュニケーションをうまく取る、そして、自分自身の直感力を磨く、そして、いつもプラス思考を心がける。

第２部は「マナーでビジネスを変える」

講師は宮田　雅代　株式会社ビーザムマナーインストラクター

社会人のマナーとは、

1　身だしなみ
2　あいさつができる
3　笑顔
4　心がけ
5　言葉遣い

ロールプレイング

1　電話の対応　①電話の掛け方　②受け方　③取次ぎ
2　名刺交換　①名刺を渡す時　②受ける時

以上の挨拶、言葉遣い及び立ち居振る舞い。

平成25年度神戸雇用対策協議会総会

能崎会長の挨拶

平成25年６月３日神戸メリケンパークオリエンタルホテルの「瑞天の間」に於いて神戸雇用対策協議会総会が開催されました。

最初に能崎会長あいさつ、稲垣顧問あいさつ、つづいて、来賓のあいさつ、小野寺兵庫労働局職業安定部長、柳沢　東神戸雇用対策協議会、岡村　一般財団法人兵庫県雇用開発協会事務局長からあいさつを受けました。

総会議案の審議に入り議長は能崎会長が就きました。

１号議案　平成24年度事業実施報告を佐藤副会長が報告をしました。
　　石坪ニュース編集委員長より編集員会の開催の報告がありました。

２号議案　平成24年度決算報告を菅原副会長が行いました。
　　会計監査報告を北垣会計監査が行いました。

３号議案　役員の一部改選を事務局で提案いたしました。
　いずれも、満場一致で採択されました。

４号議案　平成25年度事業計画（案）を佐藤副会長より提案いたしました。

５号議案　平成25年度予算（案）を菅原副会長から提案いたしました。
　いずれも、満場一致で採択されました。

高等学校就職担当者との懇談会

高等学校進路指導担当者との懇談会は、平成25年６月４日神戸メリケンパークオリエンタルホテルで開催いたしました。

学校側が23校30名、企業側17社21名の参加があり、交流をいたしました。

学校側から自己紹介、生徒の就職希望者数及び就職に関する授業の内容の報告がありました。企業はアシックスの佐藤人事部長（神戸雇用対策協議会副会長）が代表してアシックスの状況を踏まえて説明しました。

学校側からの報告

学校側参加者名簿　（敬称省略）

学　　校　　名	担当者氏名	学　　校　　名	担当者氏名
兵庫県立神戸商業高等学校	佐谷　美穂	神戸野田高等学校	沼田　和夫
兵庫県立神戸商業高等学校	貞松　敏夫	神戸常盤女子高等学校	古谷　　誠
兵庫県立長田高等学校	奥野　秀夫	神戸星城高等学校	辻　　清隆
兵庫県立湊川高等学校	沢村　信治	神戸市立楠高等学校	秋山　　明
神戸市立兵庫商業高等学校	阪裏　利博	兵庫県立舞子高等学校	稲垣　輝美
神戸市立兵庫商業高等学校	加藤　修一	兵庫県立神戸工業高等学校	土居　憲司
神戸市立兵庫商業高等学校	西村　昌之	兵庫県立三木東高等学校	藤澤　　朗
神戸市立須磨翔風高等学校	大山　宏治	須磨ノ浦女子高等学校	猿丸　義彦
神戸市立須磨翔風高等学校	南野　泰志	兵庫県立有馬高等学校	吉川　　宏
育英高等学校	畑中　一平	神戸第一高等学校	岸本　二郎
神港学園神港高等学校	高橋　雅人	神戸第一高等学校	西川　俊英
神戸国際大学附属高等学校	佐野　　充	神戸市立神港高等学校	岡田　靖夫
神戸弘陵学園高等学校	岡崎　悦子	神戸市立六甲アイランド高等学校	丹羽　信彰
神戸野田高等学校	前田　修一	神戸市立摩耶兵庫高等学校	金丸　淳一
神戸野田高等学校	阿部　行雄	兵庫県立神戸高塚高等学校	高田　泰英

東神戸雇用対策協議会
「第１回理事会・定時総会」を開催

平成25年６月３日（月）、シマブンビル13階第６会議室および第１・２会議室において平成25年度東神戸雇用対策協議会第１回理事会及び定時総会を開催いたしました。

定時総会は、兵庫労働局職業安定部職業対策課長　甲斐様、財団法人兵庫県雇用開発協会常務理事　山本様、神戸雇用対策協議会会長　能崎様、神戸公共職業安定所長　稲垣様を来賓としてお迎えし、多数の会員各社の出席のもと開催されました。

冒頭、柳澤会長、柴本顧問の挨拶、来賓を代表して甲斐様より祝辞を頂いた後、柳澤会長を議長として議案議事に入りました。

平成24年度事業報告、会計決算報告、会計監査報告並びに平成25年度事業計画案、予算案、新役員案について審議をおこない、満場一致にて原案どおりにご承認をいただき、最後に廣瀬副会長の挨拶により閉会となりました。

平成25年度　定時総会

柳 澤 会 長

第１回理事会

平成25年度
新役員ご紹介

理事　徳毛　裕司
住友ゴム工業㈱
人事総務課長

理事　松尾　　聡
バンドー化学㈱
人事部長

東神戸雇用対策協議会
「高校生の就職に関する情報交換会」「懇談会」を開催

平成25年６月３日（月）シマブンビル13階第６会議室において「高校生の就職に関する情報交換会」が開催されました。

定時総会に引き続きご出席いただきました会員企業20社28名の人事担当者と、神戸市内の24校27名の進路指導の先生方が一堂に会し貴重な情報交換の場となりました。

柳澤会長、柴本顧問の挨拶に続き、神戸公共職業安定所学卒部門の冨田統括職業指導官より「近年の高校生の就職動向」についてご説明をいただきました。

その後、会員企業を代表して日清鋼業株式会社人事労政部長中馬様、新明和工業株式会社　航空機事業部総務部長鶴村様より、「就職にあたっての社会人・職業人としての心構え」をテーマに発表いただきました。どちらの企業も入社時だけでなく、社員のキャリア形成の節目ごとに研修制度を設けられており、結果として高い定着率を維持されている点、求める人物像として周囲との調和、コミュニケーション能力を重視されている点が共通しており、出席された進路指導の先生方より「大変参考になった。」との声を多数いただきました。

また、高校側を代表し本年は神戸市立神戸工科高等学校進路指導長の賀集先生より「高校生の現状と採用にあたりお願いしたいこと」についてお話をいただきました。

賀集先生は定時制高校の特性を活かし、在学中に非正規社員として勤務し、卒業後に正社員に移行した例を紹介され、「在学中に生徒の職業理解、企業の適性把握が図れる定時制高校にもっと企業の皆様に目を向けていただきたい。」と締めくくられました。

情報交換会の後は例年通り「懇談会」を開催しました。

各企業、各高校双方名刺交換による挨拶、情報交換が活発に行われ、盛況のうちに終了いたしました。

神戸工科高校　賀集様

日清鋼業㈱　中馬様

新明和工業㈱　鶴村様

東神戸雇用対策協議会「新入社員激励会」

東神戸雇用対策協議会では定着率の向上を目的として、新入社員の激励会を例年開催しております。
本年は平成25年７月11日（木）神戸ベイシェラトンホテルにおきまして、本年度の新入社員を対象に激励会を開催いたしました。

今年度は、より多くの会員企業様が参加しやすいよう、激励会の開始時間を17時からとし、また昨年までは高卒・中卒の新入社員の方が対象でしたが、大学卒・短大（専門学校）卒の皆さまにも参加いただけることといたしました。
また、内容も講演会の聴講ではなく、よりリラックスした雰囲気で各企業の新入社員や先輩社員の皆さまが互いに交流を図れるよう、ホテルでの食事会といたしました。
結果、本年度は７社の企業様から24名の新入社員、８名の先輩社員の方々にご参加いただきました。

カネテツデリカフーズ株式会社　柳澤会長、ハローワーク灘　柴本所長の激励の言葉の後、会員企業様である「白鶴酒造株式会社」様のお酒による乾杯ではじまりました。
最初は緊張していたようすでしたが、互いに名刺交換をしたり、近況を語り合ったりと次第にリラックスしていくなかでよい交流ができたのではないかと感じております。

各企業の先輩社員からは、それぞれ新入社員を思いやる激励の言葉をいただきました。
また新入社員の方々については、仕事を通して感じたことや、これからの仕事に対する思いなどを力強く発表いただきました。
新入社員のたくましく成長した姿をみることができたこと、また各会員企業様においては愛情をもって新入社員を育てていただいていることを感じる激励会となりました。
今後も新入社員の皆さまが各企業様のもとで元気に活躍されることを願います。
最後になりましたが、ご協力いただきました企業様にあらためましてお礼申し上げます。

柳澤会長の挨拶

懇親会での交流

近畿ブロック大学等就職フェア　2013

会場：大阪府立体育会館

平成25年７月３日　会場大阪府立体育館において近畿ブロック大学等就職フェア2013が開催されました。

参加求職者数1,708名、参加事業所156社でした。開催中は、曇りで降雨もありませんでしたが、昨年度より参加者数減少しました。大阪労働局安定課長補佐の説明では、学生の内定率が向上していることによる参加者減少と判断されていました。

昨年度実施した就職フェアのアンケートを踏まえて、今回は以下３点を考慮されていました。①各事業所ブースにコンセントを常備した。②業種ごとの事業所レイアウトを行った。③企業 PR タイムを実施した。会場はとても広いスペースで、各事業所ブースでは十分な環境で説明されていました。学生達も意欲を持って面接・説明を受けておりました。11：30～12：30に企業 PR タイムが行われましたが、その後 PR ビデオは会場内コーナーにて面接会終了時まで繰返し放送されており、それを熱心に見ている学生もたくさんいました。若者応援企業宣言事業所の PR シートを張り出している情報提供コーナーも用意されておりました。「留学生相談コーナー」は参加者から相談担当者が見える位置に配置されており、改善ポイントではないかと考えます。神戸新卒応援ハローワーク就活なんでも相談コーナーの来所数は６名でした。

発行所	神戸雇用対策協議会 東神戸雇用対策協議会	お問い合わせ	〒650-0025 神戸市中央区相生町１丁目３番１号 TEL362-4578 神戸職安気付 〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西５丁目８番 TEL857-3872 カネテツデリカフーズ㈱内